

第1回地域振興会議鳥取西ブロック会議議事概要

日 時 平成30年7月24日(火) 午後1時30分～午後3時00分

場 所 気高町総合支所 会議室

【出席委員】

鹿野地域

山田薫委員、小川義和委員、砂川重雄委員、佐々木千代子委員、筒井洋平委員、田中文子委員、伊井照幸委員、山本章委員、兼平恵委員、向井健太郎委員 10名出席

気高地域

河根裕二委員、池長綾子委員、西尾雅彦委員、池原隆秋委員、田中敦志委員、松本弥生委員、横田昭男委員、荒尾極委員、水津文恵委員、米田克彦委員 10名出席

青谷地域

前田孝行委員、瀧洋子委員、山本剛委員、奥谷吉男委員、鈴木光頼委員、長谷川和郎委員、濱江和恵委員、高橋克己委員、長谷川英二委員、大石剛史委員 10名出席

【事務局】

鹿野町総合支所

徳岡支所長、乾副支所長、岡田産業建設課長、上野市民福祉課長、三谷地域振興課補佐

気高町総合支所

武田支所長、岡本副支所長、木下産業建設課長、大角市民福祉課長、石井地域振興課補佐

青谷町総合支所

山本支所長、清水副支所長、關木産業建設課長、安達市民福祉課長、中島水道局西地域水道事務所長、山口地域振興課補佐

鳥取砂丘・ジオパーク推進課 漆原課長

協働推進課 福島課長、宮崎課長補佐

【傍聴者】 なし

【日程】

1 開会

議長選出 気高地域振興会議会長 池長委員

2 会長あいさつ

3 講演

「ジオパークを活用した地域資源の磨き上げ」

鳥取砂丘・ジオパーク推進課（略：ジオ課）が別紙により説明。

委員 日本ジオパークネットワークから「地域連携ができていない。」と指摘されているが、8月の再認定はクリアできるのか。

ジオ課 日本ジオパークネットワークからの指摘は、事務局体制についてである。各地域での活動は高い評価を受けている。京都から鳥取までの120kmに及ぶ長大な市町村の地域連携を求められているが、必ずクリア出来るように進めて行きます。

委員 ジオパークの団体は、気高にはあると思うが鹿野、青谷にはあるか。

ジオ課 ガイド団体を中心に活動して頂いています。

委員 山陰海岸ジオパークの認知度を高めることが大事だと思う。
是非、8月の再認定はクリア出来るようにお願いする。

4 協議事項

(1) 鳥取西地域での事業連携について

資料1に基づき説明。

委員 ジオパークを活かしたイベントが必要ではないか。道の駅をスタートして、西地域でフットパスするなど3町が一緒に出来ることがあればいいと思う。

委員 文化祭の連携について、青谷の文化協議会で協議をしたことがある。また、気高でも話

をしており下地はあるので、関係団体と協議しながら進めて行ってはどうか。

また、ジオパーク関連では、観光コンベンション協会が3町のジオサイトをめぐるツアーを昨年企画している。ヤサホーガイドの会では、亀井茲矩公の墓が国指定の史跡になったことを記念してツアー計画を考えている。このような事を積み重ねていくことが大事である。

イベント紹介等について、3町分をまとめた広報を作成してもいいのではないかと。

委員 文化祭の連携については、可能ではないかと思う。持ち回りでという話があるが、3地域が作品展示、芸能発表など、それぞれテーマごとに開催する方法もあるのではないかと。また、気高町出身の日本画家 濱田台兒氏など上手く活用するべきだと思う。

委員 青谷高校を核として、文化やスポーツの3町連携する方法もあるのではないかと。

委員 3地域でイベントが重なることがあるので日程の調整が必要だと思う。

5 報告事項

(1) 地域組織のあり方検討（協働のまちづくりガイドライン、地区公民館の活用の基本方針）の進め方について

協働推進課（略：協推課）が資料2に基づき説明。

委員 説明された計画は、スケジュールが決まっているのか。

協推課 期限を設定して、市が一方向的に進めるものではなく、各地域で十分な検討していくこととしています。

委員 地区ごとに運営の形態が変わることがあるということか。

協推課 あり得ます。

委員 地区公民館職員の待遇の面でかなり厳しい現状があるので検討をお願いしたい。

協推課 館長会等でご意見を伺っており、現状は認識しています。

職員課とも協議しており現場の意見を聞きながら進めていきます。

(2) 新市域振興ビジョンの改訂について

資料3に基づき説明。

6 その他

委員 新聞に掲載されていたが、砂浜の減少を防ぐために質のよい土のうで対策すると効果があったということであった。浜村海岸も対策が必要と考えるので検討をお願いする。

委員 鳥取砂丘清掃はボランティアが多く駐車場が渋滞となることがある。同じジオパークである西地域の方にも分散して清掃ボランティアが来て頂ける仕組みを作りたい。

委員 ブロック会議の内容について、いつも中途半端であるため、もう少し充実した内

容となるように考えてほしい。

議長 今回の反省点を踏まえて、次回開催をして頂ければと思います。

本日はお疲れ様でした。

7 閉会